

摂河泉 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

N T T 労働組合退職者の会・大阪支部協議会

発行責任者 中井 秀禮

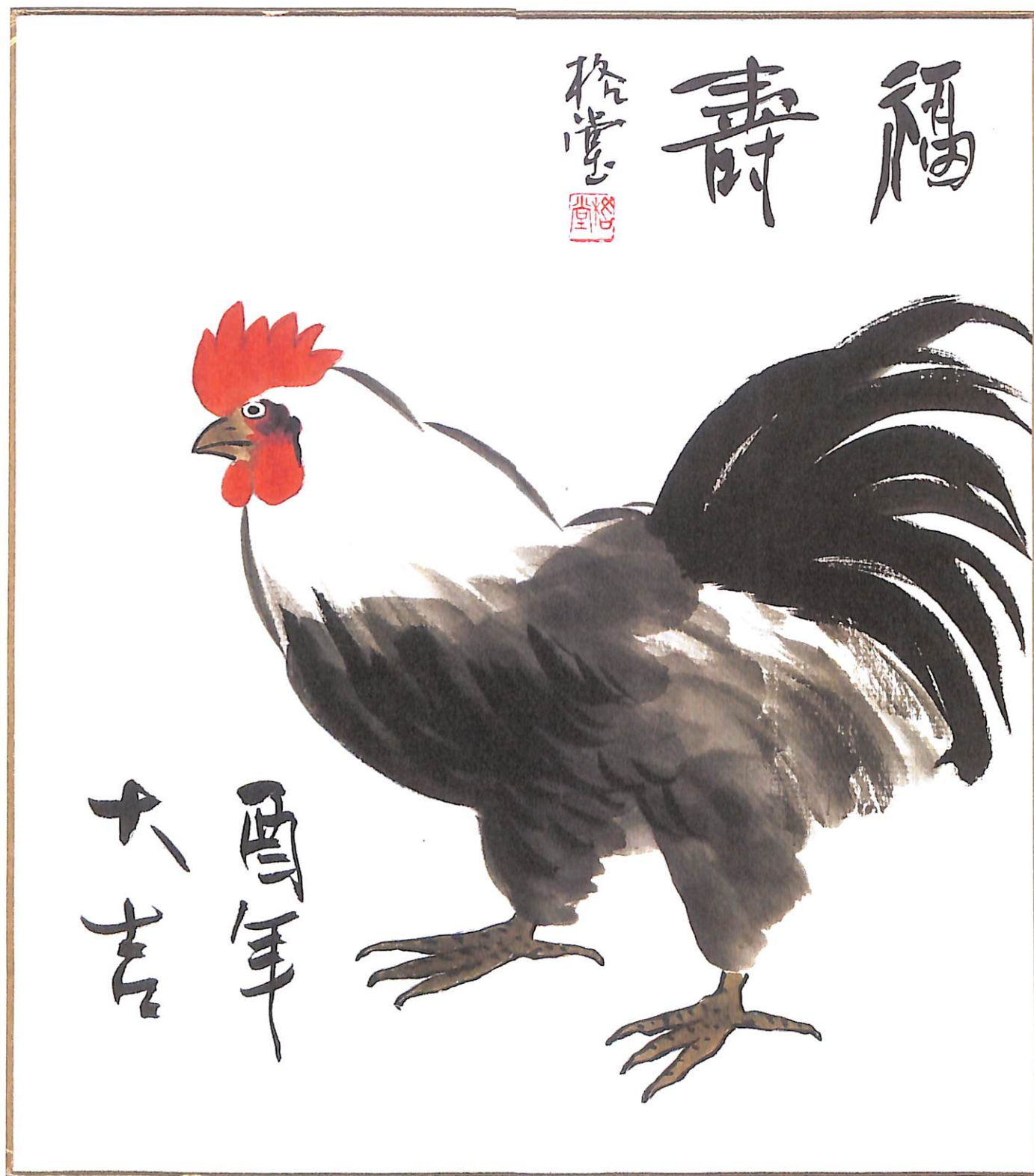
編集責任者 池尻 貞男

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティープラザ大阪内

Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126



安心・信頼の社会保障制度 の確立をめざして！



NTT労働組合 退職者の会
大阪支部協議会

会長 **中井 秀禮**

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆さま・ご家族の皆さまにおかれましては、明るい新年を迎えられた事と存じます。

昨年一〇月七日に開催しました、NTT労働組合退職者の会、大阪支部協議会第一九回の定期総会を終え新しい年に向け、足を踏み入れるにあたり、次の三点について所信の一端を述べ、ご挨拶とさせていただきます。

一、東日本大震災、熊本県(熊本地震)・鳥取県(鳥取中部地震) 両県を中心に大きな被害をもたらした地震、そして、一瞬悪夢の再来かと頭を過ぎった、福島県沖地震、その復興支援に向けての取り組みについて懸命に取り組んでいる機運がややもすれば、風化しつつあるように思われます。「退職者の会」としては、基本組織でもあります、NTT労働組合の指導のもと、今後被災地の皆さまが実感として受け止めて頂く様な支援活動を粘り強く、取り組んで行きたいと思っています。

二、「安心・信頼の社会保障の制度」の確立であります。

私たち高齢者にとって重要課題であります。

人口の高齢化が進めば、社会保障制度(年金・医療・介護)等の費用が増加するのは当然ですが、急速な高齢化は早い段階から分かっていましたが、政府はそれらへの対応を充分に行なってきませんでした。特に社会保障財源の確保のためには、「雇用の安定(正規労働者)」が重要ですが、政府は不安定で低賃金の非正規労働者を増加させ、今なお、その政策を押し進めています。この事は、生涯を通して生活不安が続く状態にあります。これらの状況を打破するため、我々退職者世代と現役世代が密接に連携し「年金制度改革関連法案」が我々にとって「安心できる社会保障制度の確立」の実現にむけ、連合等・日本退職者連合(大阪退職者連合)と共に取り組んでいかなければなりません。

三、前二項に関連し、定期総会で決定された最重要課題の具体的実施についてであります。巨大災害にどう向き合い、命・財産を守る為の具体的な取り組みを、三月から四月に亘り、初期・初動の取り組みとして全会員宅へ『電話』で『安否確認』行動を開始しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりますが、本年もNTT労働組合退職者の会・会員の皆さまにとって実り多き年になりますよう、ご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

「現・退一致の運動推進を」



NTT労働組合
関西総支部

執行委員長 **橋本 寿樹**

新年あけましておめでとうございます。

退職者の会大阪支部協議会の皆さまをはじめ、ご家族の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えになられたことと、お慶びを申し上げます。日頃はNTT労働組合大阪グループ連絡会・関西総支部の諸活動に對しまして、会員の皆さま方のご理解・ご協力に心から感謝を申し上げます。また、昨年七月に実施された第二四回参議院議員選挙につきましては、会員の皆さまのご協力により、組織内「石橋 みちひろ」候補が二期目の当選を勝ち取ることができました。改めて御礼申し上げます。

さて関西総支部も八月六日に第四回の定期大会を開催し、一昨年の基軸大会で決定された方針に基づいた、補強も含めた向こう一年間の活動方針を決定しました。その活動の基本は、職場の実態を踏まえて、様々な就業形態や処遇が多様化している中で、各層の声や思いをまとめて、活動方針に生かしていくことです。そのために、様々な取り組みの中で組合員の皆さまとの接点の拡大をはかっていきたいと考えています。引き続き、「関西は一つ」を合言葉に職場第一線を重視し、関西総支部としてのスケールメリットとその特徴を生

かした運動を進めて行きたいと思えます。そのうえで、今後の課題ですが、退職者の会は会員拡大が進み、現在会員数は一四万人となりました。現役のほうは組合員減少が進む中で、いかに活動を進めていくかが問われています。今年六月現在で、全国で一六万三八六六六人です。一九八〇年代後半は、二九万人でした。(三〇〇年で二三万人減)その後、右肩下がりで減り続けてきました。組合員数は運動の推進力です。また、当然のこととして組合収入も一〇年前から二〇%減となっています。関西総支部も三年前の結成時から三千人減少して、約一万人となっています。そして、今後の職場の年齢構成をみればさらに減少していくことを覚悟しなければなりません。更なる「仲間づくり」を進めるとともに、中央本部を中心に組織体制を含めた運動全般について議論を進めて、三年後の基軸大会で決定する予定です。総支部としても積極的に論議に参加・参画することとします。今や各エリアにおいて退職者の会の会員数が現役組合員を上回っている中で、地域における政治活動や社会貢献活動等については、退職者の会の皆さまとの連携なくして、なりたない認識するものです。

ひきつづいて、現・退一致での運動の推進をすることを願います。お願いばかりとなりましたが、二〇一七年が会員の皆さまとご家族の皆さまにとって、健康で幸多き一年になりますように、お祈り申し上げて、新年の御挨拶とさせていただきます。

退職者の会としつかりと スクラムくんで前進



大阪グループ連絡会
事務局長 竹内豊介

あけましておめでとうございます。退職者の会の諸先輩およびご家族の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごすごしのこととお慶び申し上げます。また、平素からN T T労働組合・大阪グループ連絡会の活動に対しまして、お寄せ頂いていますご理解とご協力に、心からお礼申し上げます。

昨年を振り返れば、組織として重点の取り組みであった「第二四回参議院議員選挙における組織内『石橋みちひろ』の再選」を皆さまのご支援を頂き勝ち取って頂きました。これまでにない、現役と退職者の会役員との一体となった取り組みも展開するなど、組織としての一定の役割を果たし得たものと思っておりますが、大阪府内における組織人員数を大きく下回る石橋の得票結果に強く課題認識を持つものもありました。

一方、与党の巨大勢力への拡大を許す結果となり、安倍政権の暴走は加速され、「労働者保護ルールの改悪」、「社会保障制度充実の先送り」、「年金積立金の運用問題」、そして、「憲法改正」への論議が進められることとなります。さらには、隣国・韓国大統領の「機密情報の漏洩」スキャンダル、

米大統領選挙結果による影響など、また、大阪に特化すれば、一昨年に否決された「大阪都構想」について、大阪維新の会が再挑戦の青写真を描いています。これらが、私たちの暮らしにどのように影響するのか、注視していく必要があります。

いずれにしても、二〇一七年も激動の年になると思いますが、昨年の幹事会で確認し合った、これまでの取り組みをさらに充実し、N T T労働組合単一組織として「大阪グループ連絡会」の地域諸活動を実践し、組織のより一層の強化と求心力の向上を図るとともに、退職者の会・会員の加入拡大にも取り組み、退職者の会大阪支部協議会としつかりと連携いたします。

これからも、『現・退一致の運動』をよろしくお願いいたします。

新エネルギー社会実現に むけて、大きなうねりを



組織内
民進党衆議院議員(千葉一区)
田嶋 要

新年明けましておめでとうございます。退職者の会大阪支部協議会の皆さまには、旧年中も大変お世話になりました。初当選から一五年目という節目の年にあたり、今年は自身のライフワークの政策分野である地産地消のエネルギー社会の実現

を一層深掘りし、活動を強化して参ります。そのためには国内外の現場に誰よりもフットワーク良く出向き、最新の動きを吸収します。具体的な成功事例を紹介し、新しいエネルギー社会が、地域社会に新たな雇用と付加価値をもたらし、高齢化社会の医療や介護など暮らしの安心を高めていくための最大の切り札であることを全国に啓発してまいります。情報通信産業にとつての新しい事業機会の創出にも繋がる新しいエネルギー社会の実現に向けて今後もNTT労働組合とも連携し、より大きなうねりを起こすことで、来るべき総選挙に備えて参りたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いします。

更に先輩の期待に応える 組織内議員として



組織内

民進党 参議院議員

石橋 みちひろ

NTT労働組合退職者の会の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございます。ございました。とりわけ七月の参議院議員選挙では、本当に多くの皆さまにご支援を頂き、再び六年間の任期を頂きました。

二〇一七年気持ちも新たに、先輩方のご期待に

お応えできるよう、全力で国政に邁進して参ります。もとより国政では、平和や憲法の問題、年金をはじめとする社会保障の問題など、課題山積です。安倍政権の暴走に何としても歯止めをかけ、平和と暮らしの安心を 守っていくために戦って参りますので、今後のご支援とご指導をどうかよろしくお願い致します。

最後に、今年一年が、皆さまにとって幸多い年になります事を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

開かれた国会運営にむけ 議事運営筆頭理事として



組織内

民進党 参議院議員

吉川 さおり

退職者の会大阪支部協議会の諸先輩の皆さま、お元気でお過ごしのことと存じます。そして、いつも温かいお支えを頂き、誠にありがとうございます。

私、吉川さおりは、参議院議員として、二期目の折り返しに入りました。

情報通信行政を扱う総務委員会に所属しながら、参議院運営委員会の筆頭理事として二年目を迎えました。議院運営委員会の筆頭理事といってもお伝えしにくい役職ですが、本会議の議事設定に始まり、どの法案をどの委員会で審議するかを

すべて決める等、院の運営全てを司るポストです。これから始まる通常国会でも議事運営筆頭理事として、野党の先頭に立って、巨大与党に対峙してまいります。

また、総務委員会では、NTTグループの今後に関わるNTT法や電気通信事業法、電波等を始め、郵政放送行政、地方自治の今後等幅広い分野を扱っており、会派内では、すっかり古株のメンバーとなりました。

総務委員会でも、これまでどおり活動して参ります。

現在の政府・与党は、立法府である国会を軽視していると言わざるを得ない言動が残念ながら散見されます。

開かれた国会の場で議論ができる環境をつくるべく、私、吉川さおりは、これまでと変わらず生活者、勤労者・納税者の視点に立ち、初心と感謝の気持ちを忘れず活動して参ります。

皆さまのご支援・ご協力に 感謝いたします！



全電通近畿社会福祉事業団

知的障害者総合福祉施設

愛の家施設長 川口 和寛

新年あけましておめでとうございます。

退職者の会大阪支部協議会の皆さまにおかれまし

では、健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

『愛の家』は、一九七一年に淡輪の地に開設してから今年四十六年目を迎えます。皆さまには日頃から施設に対するご理解と暖かいご支援・ご協力を頂き、心から感謝申し上げます。

昨年は、七月に相模原市で痛ましい事件が起きました。施設では警察署に協力を頂き、初めて防犯訓練を行いました。危険に対する感受性を鋭くするための危険予知訓練（KYT）の重要性を改めて認識する機会にもなりました。今年は、更にハード面の強化に力を入れていきます。

さて今年三月、児童部「きぼう」の七名が支援学校高等部を卒業（同時に施設も卒業）します。施設の基本理念に『施設から出て、地域で「あたりまえに」暮らすことができるよう経過施設的役割を果たします』とあるように、これから生活をする所で、心豊かな生活を送ることができるよう、職員は七名の新たな居住先と就業先の確保に奔走しています。

皆さまと走ったり踊ったりした児童もきつといますので、卒業までにはぜひ成長した姿を見に来て頂けたらと思います。

本年も安心安全で快適な施設、そして地域に必要とされ貢献できる施設をめざして、職員一丸となつて取り組みます。より一層のご支援・ご協力をお願いするとともに、皆さまにとって素晴らしい一年となりますことを祈念し、新年の挨拶と致します。

ありがとう50年 これからも

電通共済生協

近畿ブロック

推進部長 有村 勇

推進部長 山田 敦雄

新年あけましておめでとうございます

会員各位・家族の皆さまにおかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃は、私ども電通共済生協に対しまして、格別のご支援とご協力を頂き心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、電通共済生協ですが、一九六七年二月、全電通共済として設立総会を開催し、同年四月一日から第一期事業年度がスタートし、数えて、第五期事業年度中にあたる二〇一七年四月に半世紀の歴史を刻む創立五〇周年を迎えます。



『あゆみちゃん』

同じ職場に働く仲間の労働者共済としての社会的役割を担い、自らの財産・自主的福祉活動として育んだ基本組織と相互扶助精神に賛同し共済

を活用・普及した組合員、そして、事業運営に携わった全ての役職員先輩諸氏に敬意と感謝を申し上げます。

また、五〇年を迎えるにあたって感謝の意をこめ、電通共済生協グループとしての記念事業を退職組合員の皆さまには、昨年、「エッセイ・短歌・俳句・川柳」や「クロスワード」などの応募案内を行いました。本年六月頃の加入促進時に豪華賞品を用意したプレゼント企画を実施します。多くの皆さまの応募をお待ちしています。

電通共済生協は、「働く仲間の相互扶助を基本とする電通共済生協グループ事業の推進により、助け合い・支え合い（安心・安全）の充実」をスローガンに、新たなステージづくりをめざすこととし、グループ会社であるユアサポート、労連共済本部・きらら保険サービスと連携した総合的な福祉活動の取り組みを展開する所存です。

引き続きのご支援・ご指導をお願いするとともに、大阪支部協議会の益々の発展と、会員・家族の皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう御祈念し年頭のあいさつとさせていただきます。



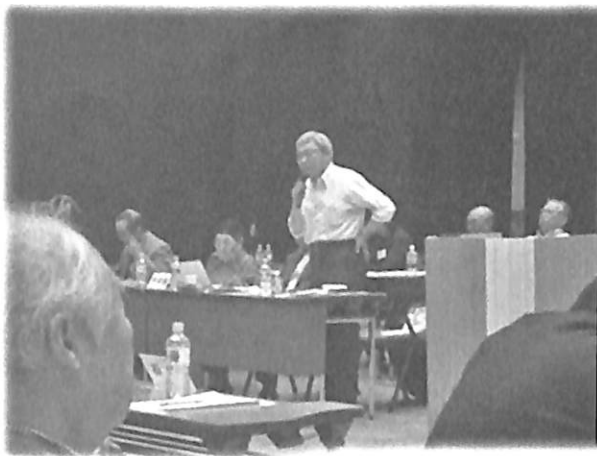
電通共済生協
『あゆみちゃん』

拡大支部代表者会議

二〇一六年の活動方針の具体化について

二〇一六年拡大支部代表者会議が
一月二八日・二九日全電通労働会
館ホール（東京）で四七都道府県各
支部協議会（会長・事務局長）出席
のもと、開催されました。

座長に上野副会長を選出し、中央
協議会を代表して石原会長より、
一、各支部協議会もおえ、二〇一六
年がスタートした。この間各支部
協議会に出席した際、特に地震で
被災した会員宅に皆さまから預
かったカンパ金を持参し、会員か
らの喜びと感謝の言葉を預かって
きたこと。



二、会と会員のコミュニケーション
の重要性「現退一致」の活動が重
要であること。

三、災害の際の「命」の大切につい
て、安否確認方法等の検討、被災
地の経験を参考に各支部協も準備
を願いたい。

四、参議院議員選挙（吉川さおり）
三期目についての具体的動きは別
途明らかにする。気持ちは前向き
でもある。年明けの全国ブロック
会議での議論となる。

五、民進党の弱体からの脱却は出来
ていない。

野党共闘のあり方も含め検討が
必要。各市町村の投票行動（得票
動向）分析も必要である。退職者・
現役の居住人員と得票等。

六、政治状況について、反応しない
国民の現状の分析が必要である。
数の力でゴリ押しする現政権、そ
れを止めるパワーがない現状であ
る。

七、会員拡大の取り組みについては、
別案件で提案する予定。

引き続き、NTT労働組合相馬副
執行委員長から、①参議院議員選挙

の取り組みと経過、支援の御礼②春
闘の戦い（現役）クラシノソコアゲ
（連合）とリンクして戦う③組織の
現状と組織運営のあり方④二〇一七
年七月基軸大会で方針議論⑤財政問
題等。

引き続き、福祉団体からの挨拶が
あり、二〇一七年二月に電通共済
五〇周年を迎える。
歴史的な式典を開催する。

各種提案・報告（川辺事務局局長）

一、「東日本大震災」からの復興・
再生「熊本地震」からの復旧・復
興に取り組みとともに『安心、信
頼、生きがいあふれる二二世紀、
みんなと共に』を軸に魅力ある活
動を展開する。

二、組織体制の充実と支部協との更
なる連携強化。

特にブロック会議の総括、全国
総会への課題、および福祉活動の
推進に向け、二〇一七年五月三〇
日～三十一日拡大支部代表者会議。

第一九回全国総会は、二〇一七
年九月二七日（水）東京開催予定。
三、会と会員とのコミュニケーション
の強化

①ひろがりネットの拡大。
②支部協議会との連携強化



③ブロック会議での議論要旨は、
・会と会員とのコミュニケーション
・組織拡大の強化
・危機管理の対策と体制 等

四、全国交流集会二〇一七年五月
一〇日～一二日。

五、会員の拡大の取り組み

①ゲル連との連携（特に六月、
一二月）の退職予定者のバック
アップ強化。

②遺族共済への加入促進

六、組織内『田嶋要』の再選（現・
退一致）と各種行動。運動の推進

②平和・環境・社会貢献推進強化。

③ボランティア活動の推進強化

④ゲル連での折鶴作成活動（ゲル
連）

その他

・永年役員表彰

・会報コンクール

・福祉共済活動の充実

生命共済掛け金値下げ・契約満期年齢の引き上げ実施。

・制度の改正勉強会開催。

・五〇年記念加入促進キャンペーン実施とアピール活動推進。

拡大支部代表者会議の案件全てが満場一致で確認されました。

第一回幹事会報告（二〇一六年二月二〇日）

第一九回総会後、幹事会を開催し、向こう一年間の活動の具体的役割分担の確認とスケジュールについて確認しました。

特徴は、昨年度、各ブロック事務長が担務した行事等を副ブロック長。実務運営は、幹事会全員で行なう。又、一部の業務には、ブロックからの応援を必要に応じて、事前に要請。

危機管理の活動については、昨今頻発する地震を想定して、早急に「五〇人組」への「安否確認コール」を実施するための準備を進めている。実施は、三月中の取り組みとする。

詳細は別途会報三月号に掲載予定。熊本、鳥取、福島地震でも、安否確認の電話行動が有効であったとの情報も参考にし、先ずは、実践すること。

幹事会終了後、愛知県（西浦温泉、紅葉で色づいた香嵐溪を訪問、瀬戸物の街、瀬戸蔵ミュージアム見学）をし、元気に帰阪。

2016年度 年間計画表

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
◇政治関連			アピール 21 会員申込	衆議院解散総選挙	春闘 決起集会			第88回 メーデ	政治学習会 (実施月 変更有り)			
◇危機管理 マニュアル作成		第1回会合	会合準備	第2回会合 安否確認		第3回会合 安否確認 行動			第4回会合 安否確認 行動まとめ	第5回会合		
◇いきいき講座				運営実行 委員会	年間計画 策定	受講者募 集	開講式 4/3	第2回 講座	第3回 講座	第4回 講座	第5回 講座	閉講式
◇ウォークラリー				企画・立案	場所選定	参加者募 集		ウォー ク ラ リ ー				
◇平和行動					北方領土 集会2/5	第1回 担当者会議			沖縄平和 行動6/23- 25	新たな 平和行動	広島8/4-6・ 長崎8/7-9 平和行動	
◇イベントの取組 ○河内・なにわ ○泉州・北摂				委員選出	企画・立案	第1回 イベント 参加案内	予定	第2回 イベント 参加案内		予定		
◇福祉 ボランティア	愛の家 ・草刈り ・運動会		愛の家 ・餅つき 大会			担当者会議 ・愛の家 カンパ募集				愛の家 夕涼み会	愛ハート 須磨・夏祭	
◇女子会					第1女子 会			第2女子 会				
◇中央・支部協等 主な行事	・支部協定期総会 ・各ブロック定期総会 ・近プロ高退会ハイキング ・退職者交流会				退職者の 会「加入の 集い」2/24			・全国 交流集会 5/10～12				全国 定期総会 9/14
◇会報編集 (摂河泉OB)		編集委員会 会報発行 ・アピール	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会	編集委員会 会報発行 ・定期総会 議案書
◇各サークル				サークル 代役者会議		会報発行 参加案内 ・イベント ・いきいき ・ウォークラリー ・愛の家カンパ募集 ・GG大会募集		会報発行 参加案内 ・イベント 大阪支部 協GG大会				

元気

ありがとう

(十一月・十二月分)
お祝い申し上げます。

(十一月分)

《米寿》

清水 久子さん (金沢市)

《喜寿》

松永 正子さん (大阪市)

村上 光興さん (岸和田市)

水口 鉄男さん (大阪市)

角樋 敏一さん (寝屋川市)

高木 早苗さん (大阪市)

井阪 勝三さん (大阪柏原市)

三好 治郎さん (東大阪市)

今西 健一さん (桜井市)

高木 均さん (河内長野市)

杉田 幸子さん (堺市)

富吉 興三さん (門真市)

南 美知夫さん (枚方市)

箕畑 勝さん (西宮市)

大谷 雅一さん (八尾市)

《古希》

川口智恵子さん (大阪市)

井上 兼弘さん (藤井寺市)

近藤 昌弘さん (奈良市)

岡田 充弘さん (枚方市)

白沢 清さん (八尾市)

丸山 憲次さん (松原市)

奥山 義隆さん (枚方市)

村井 秋男さん (松原市)

岸原 勤さん (池田市)

網代 真三さん (岸和田市)

池亀 順一さん (泉南市)

西口 一郎さん (四條畷市)

小西 俊介さん (大阪市)

田代 久男さん (寝屋川市)

吉田 良也さん (大津市)

森 忠男さん (八幡市)

辻田 秀雄さん (名張市)

西浦 宣貞さん (大阪柏原市)

日高 進さん (河内長野市)

松村 俊彦さん (大和高田市)

土井浦英夫さん (枚方市)

福田 弘さん (河内長野市)

西田安太郎さん (泉南市)

布内 光吉さん (松原市)

井上 正子さん (神戸市)

向井さよ子さん (尼崎市)

井上 静男さん (南河内郡)

福永 共子さん (堺市)

甲山 憲二さん (京都市)

富岡美知子さん (茨木市)

木下 良子さん (大阪市)

会員よりの投稿

懇親会で新仲間が増えました

北摂ブロック 岡村 安城会員

2016年10月14日(金)秋晴れの最高の日和となり、また、今日は、2カ月ごとの少ないながらもありがたい(?)支払日。少し、暖かい懐かな、懇親会は、多くの仲間が集い、特別演芸「コマ回しの曲芸」で更に盛り上がり、楽しいひと時が過ごせ、テーブルで顔見知りとなった方との昔の苦労話、楽しい話に花が咲き、美味しい料理に箸も進み、お腹も満腹になり、一言「ほっと」ができました。本日のお役の方々へのご苦労様と感謝の気持ちを申し上げます。

私も元気で来年も出席できるよう頑張ります。要望があります。懇親会の写真を頂ければ嬉しいです。そして、今年は「酉年」大きく羽ばたき、飛躍の年となるようにお祈り申し上げます。

《米寿》

跡見 福雄さん (高槻市)

梅田キミノさん (八幡市)

西脇千枝子さん (大阪市)

浅野 啓二さん (岸和田市)

(十二月分)

《喜寿》

小野 玲子さん (豊中市)

宮本紀久子さん (堺市)

日野まり子さん (茨木市)

久留島テルヨさん (東大阪市)

新谷御代子さん (大阪市)

小林 浩三さん (神戸市)

《古希》

染川 和雄さん (堺市)

直 尚二さん (堺市)

小林 増雄さん (高槻市)

大西 幹雄さん (高槻市)

小泉まさ子さん (四條畷市)

松井 澄子さん (尼崎市)

黒住 英次さん (堺市)

馬場 清治さん (宝塚市)

小桑 明さん (藤井寺市)

山本 泰万さん (桜井市)

佐山 聖二さん (京都市)

腕野 哲二さん (茨木市)

人の動き

新しい仲間です。

(敬称略)

【河内ブロック】

中平 恵子 裏野 和彦
古俵 信彦

【泉州ブロック】

栗栖 克仁 小川 和明
濱口 英雄

【なにわブロック】

大畠 信彦

【支部協直轄】

樋口千鶴子 清水 普一



阪本 裕信さん (大阪市)
小谷 弘次さん (三田市)
杉田 耕造さん (奈良市)
山本 幸弘さん (寝屋川市)
上崎 猛さん (大阪市)
上田 裕一さん (高槻市)
池田 忠雄さん (池田市)
田中 忠昭さん (大阪市)
大野 三郎さん (交野市)
円句 辰文さん (泉佐野市)
野元 宏治さん (三田市)
中野 太一さん (河内長野市)
堤 徳明さん (松原市)
峰松 静雄さん (瀬戸内市)
藤川 弓子さん (大阪市)
宮野 肇さん (堺市)
笹崎 敦男さん (羽曳野市)
松田 純生さん (三島郡)
藪田 一三さん (奈良市)
山北 末吉さん (尼崎市)
淡田 照子さん (堺市)
廣田 文生さん (大阪市)

岡本 慶子
青木 寿美子
岡田 正男
植田 幸男
林 幸男
小川 正夫
上原 和男
美濃 美代子
井上 展良
後藤 ますみ
八塚 雅利
中野 弘
三澤 彰
早川 光男
福井 清治
藤田 政子
仲間 スミ子
中道 久子
道林 清高
片山 喜夫
近藤 昌弘
石川 二郎
北村 国男
水口 鉄男
衛門 正治
森本 平
新川 隆一
黒田 誠一
小山 喜久子
大槻 英司
植田 ハル子
大槻 正敏
橋本 直樹
前田 雅夫
塩野 三治
宮崎 信次
木田 久子
徳本 宗次

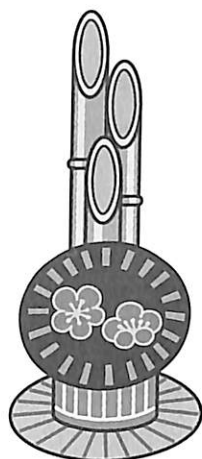
お悔やみ申し上げます。
(二〇一六・九・一〜二・六まで)

一般経過報告

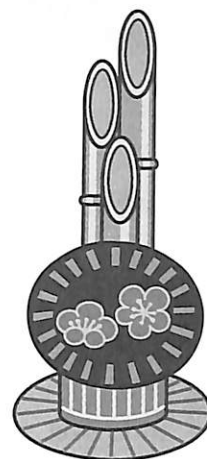
(2016年11月16日～12月15日)

日 時	イベント等	開催場所	出席者
11月18日(金)	第2回事務局会議	コンポ7階会議室	中井・有本・金高・池尻・辻井
11月20日(日)～ 21日(月)	第1回幹事会(泊)	コンポ7階会議室 西浦温泉	幹事会メンバー20名 藤直・鷺谷・中田
11月22日(火)	大阪大連2017年度 定期総会	エル・おおさか南館	幹事3名(中井・金高・藤直)有本・池尻 辻井・西脇・村上・杉町・櫻井・槌本 松田・益岡
11月23日(水)	民進党の集い	ニューオータニ大阪	益岡・池尻
11月25日(金)	第2回北摂ブロック委員会	NTT淀川ビル	有本
11月28日(月)	第1回泉州ブロック委員会	NTT堺ビル	金高
11月28日(月)～ 29日(火)	拡大支部協代表者会議	全電通労働会館 ホール	中井・有本・池尻
12月1日(木)	退職者共済研修会	コンポ7階会議室	金高・池尻・辻井
12月5日(月)～ 6日(火)	第2回河内ブロック委員会	丹波篠山 新丹波荘	中井・池尻
12月8日(木)～ 9日(金)	第2回なにわブロック委員会	猪の倉温泉	辻井
12月12日(月)	第3回事務局会議		中井・有本・金高・池尻・辻井

4 ブロックからの発信



あけましておめでとうございます。
 会員の皆様、ご家族の皆様におかれましては、お健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
 本年度も支部協議会（各ブロック委員会）が知恵を絞り会員から喜んで頂ける「いきいき講座」、「レク企画」を検討しています。
 いきいき講座は、これまでの座学＋郊外での楽しい学習活動にするなど多くの会員が集えるプログラム等検討。
 愛の家・愛ハートを中心としたボランティア活動にも現役の組合員と共に頑張っています。また、趣味・健康増進のサークル活動も部員を募集しています。お気軽にお声かけください。



2016 年度 ブロック委員名簿

あいうえお順掲載（O印幹事会メンバー）2017.1.1

ブロック長 西脇 光廣

河内ブロック

泉 雄幸	河井 文子	寺木 桂三	西川 広	村上 寛
今井 聖	川幡 保	寺島 正明	西野 英二	山形 泰生
大川 晃	坂田 俊郎	土居 文夫	林野 泰子	山本 豊
岡本 博文	新谷 博一	中垣内 文継	半埜 定夫	吉居 与司隆
奥村 忠弘	図子 誠	中川 好香	松田 晴世	
小野 美枝子	O 厨子 芳枝	中林 佳子	松村 善嗣	
O 掛川 つねみ	角野 秀幸	中村 博敏	溝田 正一	
桂木 文代	武田 泰子	植原 悦次	南岡 清司	
金子 春代	谷 鑛兒	西浦 豊	村尾 正則	

ブロック長 杉町 亨

泉州ブロック

淡田 照子	佐脇 修学	南部 キミ子	福井 満	山中 アキエ
片上 武幸	清水 祐子	西田 鄰	福西 輝男	吉村 良則
O 川崎 孝子	谷口 勝	登 文男	藤田 文治	
小谷 英子	中井 千恵	服部 保雄	源 勝子	
O 櫻井 和好	中村 しげ子	林 良次	宮下 泰明	

ブロック長 榎本 勝由

北摂ブロック

O 石田 禮子	小山 章	竹村 いさを	橋本 智恵子	宮田 信子
上田 博和	小山 猛	谷口 次作	馬場 駿多	森上 茂則
岡田 ゆきゑ	佐々木 照子	玉置 はる美	濱 善男	森下 稔
加藤 慶子	定本 津多子	辻 好和	樋口 久美子	門口 忠敏
菅野 初美	塩見 健一	中筋 康雄	前田 宏	
北村 友行	高畑 和子	中田 かよ子	O 松田 陽子	

ブロック長 益岡 勝

なにわブロック

市川 隆	川下 康明	下辻 喜美子	O 波多野 雅代	向井 さよ子
井上 康	北村 由里子	鈴木 美代	藤井 幸江	村上 早苗
大橋 善一	楠 優子	外間 和子	佛原 良澄	矢倉 俊明
大橋 康子	倉又 勉	太刀掛 敬	O 堀井 剛	山本 佳世子
岡本 隆信	鴻上 清子	中川 孝子	本田 節雄	涌田 洸
尾崎 八生	河野 勝二	野村 秀雄	美原 正	

雑録六記

会員の皆様、明けましておめでとうございます。新年を健やかに過ごしのここと存じます。

ここ数カ月間の、

私自身の朝は、これからお話しします内容で時間が流れています。

実は、ラジオとの出会いに変わりこれまでのTVにスイッチ入れ、身支度をする姿から、ラジオ（毎日放送）を六時〜七時二〇分の間聞きながら両手を動かし、あれこれしながらの生活への変身です。番組では「子守康範の朝からてんこもり」を聞き、引き続き「スズキ・ハッピーモーニング・鈴木杏樹の行つてらっしゃい」を聞いています。（もちろん手は動いていますよ）

これまでに楽しかった番組を拾って見ましたら「言葉のあそび」「どのようにしてその野菜が作られたか」「椅子の歴史」「タオルの産地」「みりん」等

特に楽しかった番組は、「言葉の遊び」で回文（上から読んでも下から読んでも同じ文章のこと）を紹介します。

室町時代から伝わる回文和歌「たけやぶやけた」がよく知られています。

当時の遊び歌で『長き夜のとの眠りの皆目覚め波乗り船の音のよき哉』この歌は、前から読んでも後ろから読んでも同じ音になる回文として有名な和歌です。

正月二日の夜の初夢に、吉夢を見るために七福神の宝船の絵を枕の下に置くと云う風習が有り、絵に描かれている歌（前での長き夜を三度読んで寝ると「吉夢」を見る事ができると信じられていたようです。皆さまも試してみてください今年も朝から楽しい一日が始まりますように！

記 H・T

クチゴシ

①人間工学

椅子の話：快適な椅子の高さとは、
椅子高さ＝身長×0.25-1
机上の高さ＝身長×0.25-1＋身長×0.183-1
一度計算しましたが、自分が座って一番しっくりくる高さがベストかな。一度お試しください。

②タオルの歴史

泉州、今治、三重（おぼろ）
三重県は「おぼろタオル」は100年の歴史
大阪泉州は、職人の優しい肌ざわりが1番。
今治市は、品質（吸水性、耐久性）に優れている。
タオル（日本語の国際語の一つ）

表紙について（雅号について 風習・・・）



泉州ブロック委員
登 文男氏
かくどう
格堂（雅号）

風習は中国から伝わったものである。特に、俳人であれば俳号、吟詠家であれば吟号などという。ここで本名とは明治維新以前に公的に用いられた「本姓・氏（ウチ）」＋「諱」（朝廷との関係における公式名）、「家名・名字」＋「通称」（封建的主従関係における公式名）、及びこれらの構成要素あるいは明治維新以降の公的人名である戸籍名を指す。

本来、自ら勝手に名乗るものではあるが、今日の習い事等においては、師匠につけてもらう、師匠から一字をもらう、技術段階（段位等）によって決まった字を用いる——といった制約がある場合もある。技術段階によって雅号を改めることが多い。

江戸時代までは、上記のように個人の名前は姓と諱、名字と通称、さらには字など、複数の名前を一人が持つことが認められてきた。しかし、明治時代になると氏名が戸籍に記録され、それ以外の名前を持つことは禁じられた。これに反発する形で、「雅号」が当時の知識人にもはやされる。明治初期の文人に夏目漱石や森鷗外のような雅号を使用している者が多いのはそのためである。

編集後記

▼酉（とり）はなぜ鶏（にわとり）なの？

一〇番目の「酉」の月は酒作りの季節だから酉の字が使われたようです。「酉」は「酒」（「ちぢむ」の意味）で、果実が成熟の極限に達した状態を表しているとされ干支の十二支はかつて中国で農業を行なう際に暦として使われていた農業用語で、農作物の成長過程を一二段階で表す意味を持ち、カレンダーとしての役割を果たしていました。その十二支が江戸時代に日本に言い伝えられ、一般庶民でも分かりやすいよう十二支に動物があてはめられ、そこから十二支が広がったと言われています。ナマズが干支になれば、展開も変わっていたかもしれません。

▼地震が徐々に南海・東南海に近づいているような地球の息遣いに脅える事なく「減災」に向けた準備を進めることが必要です。いち早く行動を起こし、自らの命は、自らが守ることが大切です。月から各ブロック委員会に訪問して、意識統一をします。



写真でみる1年

2月

5月



退職者の会加入の集い



第87回メーデー



ウォークラリー

6月



全国環境統一デー



泊レク(出雲大社)



平和行動 沖縄 結団式集合

7月

8月



知覧平和会館前



合同レク 近江八幡水郷巡り



広島平和行動

8月

9月



長崎平和行動



第18回中央協議会 定期総会(大阪)



退職者の会 第19回 定期総会

9月

10月

11月



合同レク トロッコ列車



いきいき講座閉講式 丹波の豆刈り



第一回幹事会